



明るい未来に向けて 中学生が議会を模擬体験

7月27日、市役所議場で、市内8校から選出された22人の中学生が市議会を模擬体験する「未来議会」を開催しました。

この事業は、中学生の視点から、市のまちづくりに関する意見・提言を質問形式で発表してもらい、ふるさとへの愛着・関心を深め、次代を担う子どもたちの育成に資することを目的に開催しています。



初めての経験で緊張する中、子どもたちは堂々と市政に関するさまざまな質問をしていました。

この経験を財産として、将来の鴻巣市を背負う大人になってくれることを期待しています。

彩の国きずなウォーク2017



8月2日～6日、彩の国100km実行委員会主催の「彩の国きずなウォーク2017」が開催されました。

この事業は、小学生を対象に「生きる力」の醸成を目的として実施されました。

参加した53人の小学生の皆さんは、熊谷市などの近隣市町を巡り、6日にゴール地点であるエルミこうのすに到着しました。

▼100kmウォークの困難を乗り越えた瞬間！
参加した小学生の皆さんは、達成感に包まれました。



あなたに夢を。街に元気を。「宝くじ」

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を実施しています。このたび、宮本町町内会と下町自治会では、宝くじの助成を受けて、祭事用のみこしや、のぼり旗等を整備しました。

▼宮本町町内会



▲下町自治会



「健康ウォーキングポイント事業」が 埼玉県から表彰されました

歩数計を活用した本市の健康ウォーキングポイント事業が、健康長寿に関する優秀な取組として埼玉県知事から表彰を受けました。

この事業は健康増進・医療費抑制を図るため、毎日1万歩のウォーキングを目指し、約2,500人が参加しています。

皆さんも楽しみながらウォーキングで健康増進にチャレンジしましょう！

